

6月はプライド月間！多様な性について考えてみよう

「Diversity&Inclusion」をテーマに、多様な性について「自分に身近なこと」として考えるきっかけづくりとして、6月のプライド月間に合わせてタペストリー展などを実施します。ぜひお立ち寄りいただき、この機会に性の多様性について考えてみてください。

★タペストリー展示(性的少数者の日常展)

性的少数者やその家族などの悩みや困りごとにまつわるタペストリー展示を行います。

場所：横浜市役所1階展示スペースB(マツモトキヨシ横)



★「Diversity&Inclusion」をテーマとしたデザインの啓発物品の配布

性的少数者等に関わる様々なコンテンツ制作、エディトリアルデザイナーやアートディレクターとして活躍している村上ひろし氏(※)に、「Diversity&Inclusion」をテーマとしたデザインを作成いただきました。

作成いただいたデザインを使用した啓発物品を横浜市役所1階展示スペースBで配布します。

※村上ひろし氏：2006年よりゲイ雑誌「パティ」の制作に携わり、2011年から休刊となる2019年3月号まで編集長を務める。2019年6月に、LGBTQ+向けのウェブメディアnewTOKYOを立ち上げ、当事者やアライへのライフスタイルを提案。現在は、LGBTQ+に関わる様々なコンテンツ制作や、エディトリアルデザイナー・アートディレクターとして活動中。



★ラクシスフロント店舗でのレインボーフラッグ掲出

横浜市役所内商業施設において、店頭でレインボーフラッグを掲出します。



実施期間：令和6年6月19日(水)から7月2日(火)まで

そのほか、横浜市営地下鉄新横浜駅デジタルサイネージにも啓発デザインを使用した画像を掲示します(6月17日～6月30日)。こちらもぜひご覧ください！

★プライド月間

毎年6月は世界各地で「プライド月間」として、LGBTのコミュニティを祝うパレードや、権利を啓発するイベントが開催されます。

★Diversity&Inclusion

Diversityは多様性、Inclusionは包括などと訳されます。Diversity&Inclusionで、個々の多様性を受け入れ、認め合い、生かしていくことを意味します。

★レインボーフラッグ

多様な性への理解や共感を表すシンボルの旗。空にかかる虹とは異なり、全6色(赤、橙、黄、緑、青、紫)で構成されています。赤=生命、橙=癒し、黄=太陽、緑=自然、青=調和、紫=精神と、それぞれの色に意味があります。

★多様な性(SOGI)

「性的指向(Sexual Orientation)と「性自認(Gender Identity)」の頭文字を組み合わせた「SOGI(ソジ)」は、誰もが自分なりのセクシュアリティを持っていることを表した言葉です。全ての人に関わる性の要素は多様であり、十人十色です。一人ひとりに性のあり方があり、性的少数者だけでなく、全ての人が多様な性の当事者です。

お問合せ先

市民局人権課啓発等担当課長 佐々木 恵美 Tel 045-671-3561